

事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和3年2月25日

事業所名: リハテラスひだか

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		運動、活動内容に応じて、配置を工夫しております。	室内で運動するという観点からは、十分と言えないため、今後、予算が許せば事業所の移転を検討しなければならないと考える。
	2	職員の配置数は適切であるか	○		基準を満たして、職員を配置しております。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		視覚支援を取り入れ、特性に応じた配慮を行っている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		換気、消毒、掃除、整理整頓を行い清潔で心地よく過ごせるように努めております。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		報告、連絡、相談を行い改善に努めております。	パート職員との伝達の改善。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		保護者からのご意向を受け、業務の改善に努めております。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		ホームページに評価結果を公表しております。	評価結果をもとに改善に努めてまいります。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		外部評価を行っていません。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		内部・外部研修に参加し専門性の向上に努めております。	今後も研修に参加してまいります。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		面談を行って、職員間で会議を行っております。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		所定の様式を使用しております。	
	12	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		保護者と話した内容を職員と話し合い支援内容を設定しております。	
	13	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	○		個別支援計画に沿った支援を行っております。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		チームにて立案しております。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		日々のプログラムはメインとなる職員を当番制にし、変化をつけている。また、季節行事を取り入れている。	
	16	(放課後等デイサービスののみ) 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		活動時間に応じて、工夫しております。極力、運動を取り入れ、休日等は、普段行えないことを取り入れています。	
	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		子供の状況を保護者、職員で話し合い支援計画を作成しております。	

事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和3年2月25日

事業所名: リハテラスひだか

適切な支援の提供	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		プログラム内容、送迎表などを掲示して打ち合わせを行っている。	パート職員は、出勤時間が異なっていることもあり、共有時間が短くなりがちになっております。より確実に、要点が伝わるように努めてまいります。
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		支援終了後にその日の様子を話し合っております。	時間が足りない日は、翌日の朝に行っております。上記にある通り、パート職員は出勤時間が異なることからより、情報共有ができる方法を考えてまいります。
	20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		日々の支援、記録をもとに改善に繋げております。	
	21	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		定期的にモニタリングを行い、見直しを行っております。	
	22	(放課後等デイサービスのみ) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○		参考にさせて頂いております。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児童発達支援管理責任者等、児童の状況の把握に適した職員が出席しております。	
	24	(児童発達支援のみ) 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか				
	25	(放課後等デイサービスのみ) 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		予定表のやり取りを行い、必要に応じて電話での対応もしております。	
	26	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			該当児童なし	必要に応じて連携できる体制を整備しております。
	27	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			該当児童なし	必要に応じて連携できる体制を整備しております。
	28	(児童発達支援のみ) 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか				
	29	(児童発達支援のみ) 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか				
	30	(放課後等デイサービスのみ) 就学前に利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		保護者、相談事業所をメインに情報共有を行っております。今後、児童の特性から必要に応じて就学前の事業所との情報共有に努めてまいります。

事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和3年2月25日

事業所名: リハテラスひだか

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	31	(放課後等デイサービスのみ) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			該当児童なし	今後、利用児童が該当年齢に達した際には、行ってまいります。
	32	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		研修に参加しております。必要に応じ、問い合わせを行い助言を受けております。	
	33	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		現状、公園等で遊ぶ際に同じ場に挨拶を行う程度になっております。今後、長期休暇等で交流の機会を設ければと考えておりますが、現状、難しいと判断しております。
	34	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		児童発達支援管理責任者が参加しております。	
	35	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時、面談等で様子を伝えております。	
	36	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○	ペアレントトレーニングは行っておりません。保護者からの相談があった場合は、その内容に応じた対応を行っております。	
保護者への説明責任等	37	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		問い合わせ、見学時に簡単に説明を行い、契約時に1時間程度の時間を作り説明しております。	内容が複雑かつ理解しにくい内容であるため、理解が難しい内容であるため、より分かりやすく、短く伝える工夫をしております。
	38	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	○		説明を行い、同意を得ております。	
	39	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		相談があれば随時行っております。	
	40	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	当事業所は、土日営業をしておらず、時間的難しく、また、他に希望される方も少ないため、なかなか実現できておりません。今後、実現できるよう努力して参りたいと思います。	
	41	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		迅速な対応を心がけております。	
	42	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月の予定表の配布を行い、活動内容やその様子、連絡先を掲載しております。	
	43	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		従業員及び、利用者の双方に個人情報に関する取り決めの同意契約を行っており、注意を行って取り扱っております。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		丁寧に伝えるように心がけております。	より、配慮した対応ができるよう努めてまいります。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		現状、行っておりません。今後、行えるように努めてまいります。

事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和3年2月25日

事業所名: リハテラスひだか

非常時等の対応	46	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		マニュアルを整備し、事業所内で閲覧できるようにしております。また、災害の種類に応じて訓練を実施しております。実施した際は、サービス提供記録票へと記載しております。	
	47	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		保護者との連携をとりながら子供の状況理解に努めております。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		保護者より確認し、対応しております。現在、医師の指示書が必要な程のアレルギーを持っている児童はおりません。	
	50	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		職員間で話し合い、情報共有を行っております。	
	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		研修を実施しています。	
	52	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		契約書にて「利用者またはほかの利用者の生命または身体を保護するため、緊急かつやむを得ない場合を除き、行動制限、その他利用者の行動を制限する行為を行いません。」と契約を行っております。計画に記載し、実施する程の対象児童は現在おりません。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。